

## 基本理念・将来都市像の検討に関連する これまでの審議会の御意見

これまで開催した基本構想審議会の中で御提案のあった基本理念・将来都市像の検討に関連する御意見をまとめました。

### 1 まちづくりの基本理念に関する御意見

- ・福祉面からのキーワードがほしい。
- ・弱者・貧困・病気などの人にも言及する言葉を加えてはどうか。
- ・「生きがい・楽しい・遊べる」にある「誰もが楽しみや生きがい」
- ・弱者を中心として強者も含めるが、幅広い市民が楽しみや生きがい、暮らしやすさも含めた基本理念というものを作っていく必要がある。
- ・「学ぶ・育つ」に関して山口東京理科大学があり、都市を育てるためには必ず教育が必要となる。
- ・山陽小野田市独自のこととして、山口東京理科大学の公立化と薬学部の新設、これはどこのまちにもないこれからの山陽小野田市のキーとなる。
- ・「にぎわい・活気」というキーワードは若者、山口東京理科大学に学生や教授陣が集まり、人口が増えることを示すことができるのではないか。
- ・工業都市で生き残っていくという基本方針をもう一度確認するような基本理念でいったらどうか。
- ・大学を核としたまちづくり。産学の垣根、敷居を低くするような交流があるとよい。

## 2 将来像に関する御意見

- 将来の都市像というのを、ホップ・ステップ・ジャンプの3段ステップで、山陽小野田市がこういうまちになるという論法で考えてみると、まず産業から始めたほうがいいのではないかと思う。
- 高齢者が住みやすいような「西の巣鴨」とか「禁煙成功のまち」とか、そういうテーマを掲げてもよいのではないか。
- お年寄りになっても生活できる山陽小野田市ということで。高齢者ばかり増えても困るが、そういうことも将来像として思っている。
- 元々小野田のまちは小野田工業のサッカーが強かったので、サッカーが盛んなまちである。レノファが来たのでレノファの練習試合を多く開催してもらうなどスポーツのキーワードもできるのではないか。
- まちの将来像に関しては、高齢者が出かけていきやすい雰囲気のみちづくりができればいいと思う。